

しんじ新聞

No. 240

2012年8月

品川区議会議員

無所属

高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています



☆岩手県宮古市 マメ知識☆

- ・人口 約 58,900 人 (品川区約 35 万人)
- ・面積 約 1260 km² (品川区 約 23 km²)
- ※岩手県内で最大の市町村です。
- ・人口密度 46.8 人/km²
(品川区 16,110 人/km²)

☆品川区と災害時
援助協定を締結。
品川区とは『目黒
のさんま祭り』の
さんま提供で親交
が深い。盛岡から
車が電車(一日4
本)で約2時間半。



再び被災地へ① - 宮古市、復興への歩み -

岩手県宮古市は、東日本大震災で甚大な被害を受けました。昨年6月に現地を視察し、それから1年が過ぎた7月に再び視察しました。7/9 現在、亡くなった方は、517人、行方不明者 96 人(認定死亡者 96 人含)、全壊住宅 3669 戸、半壊 1006 戸、床上浸水 1760 戸などの多大な被害です。



市役所周辺(新川地区)

写真①は、3/11の15:23(地震発生は、14:46)の市役所そばの堤防の様子(矢印の市役所から撮影)。②は、昨年6/2に視察した時の様子。市役所前の道路は、ガードレールがすべて壊れていました。今回は、その道路の両脇にガードレールが整備され(写真③)、堤防や道路などの整備は、進んでいましたが…。

上の写真は、昨年6/2のもの。下の写真は今回。中央と右の建物が撤去されたことがわかります。しかし、新たな建物は、ありませんでした。周囲も更地ばかり。



高橋しんじプロフィール

平成23年4月5,232票(1位)のご支持をいただき、現在2期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東大研究員、塾などを経て、教師(早実高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月、無所属・新人として初当選(2541票)。『議員力検定1級』(22年12月合格) ☆初心を忘れずにガンバります!

高橋しんじ 事務所

東京都品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: [品川区 高橋しんじ](#) 検索
☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

しがらみのない無所属



区政報告

No.240 2012年 8月

発行所 みんな・無所属 品川
発行者 高橋慎司
〒140-8715 品川区広町 2-1-36 5階
Tel 03-5742-6816 Fax 03-3772-8878

☆区政へのご要望をお寄せ下さい!!
☆ご希望の方に「区政報告」をお届け(郵送他)いたします。ご連絡ください。



市役所も津波で1階部分が破壊され(①)、ベニヤで囲んで業務を行っていましたが、修築され、もとのがら張りとなっていました(②)。



多くの市民の方々が訪れ、落ち着きを取り戻していたように感じられました。

宮古市役所(反対面の写真②)は、堤防からわずか十数mの距離。3/11には、大津波が襲い、床から3.4mもの浸水となりました。昨年6/2の時点で、1階は、全く使用できない状況でした。視察した日の数日前に全面的な修復がちょうど完了したとのことでした。

市役所周辺も含め、津波で浸水した地域は、市が市民の方々に住宅建築の自粛を昨年5月から求めてきました。災害危険区域を設定し、建築制限をする方針が今年の5月に発表されましたが、条例が制定されるまでの間は、引き続き住宅建設の自粛を要請しています。つまり、被災された方々は、勝手に家を建て直せず、仮設住宅などでの生活を強いられます。

また、条例制定後に建設する場合には、規制で、今までと同じ場所に建設にできない可能性(強制的な高台移転等)もあります。その場合、個人の財産権との調和が問題となります。

あの街 スーパームイン!

◇大田区立小中の全校長、東松島視察へ

大田区では、学校を「災害に立ち向かう場所」にするため、被災地の宮城県東松島市を校長ら約百人が視察する。津波被害で使えなくなった校舎で震災時の状況や避難所の運営、児童・生徒の安全確保などの話を聞く。区の担当者は、「震災の記憶が生々しい今だからこそ聞けることが多くある」と全校長参加の視察の意義を強調する。(参考:8/9 東京新聞)

震災は過去ではない

☆津波による被災地には、現在も住宅が再建されていません。昨年の6月には、住宅の基礎がむき出しになっていたところに、今は、様々な雑草が茂り、その基礎が見えなくなっていました。

一見するとただの空き地にしか見えず、震災の傷跡が分かりにくくなっています。また、マコミの報道も『震災は、過去の話』のようですが、現地に行くと、復興への歩みは遅く、多くの点で、昨年と変わらず、決して「過去」などではなく、「被害はまだ収束していない」と痛感しました。



③左に傾いた電柱がそのまま



④全壊した住居。解体されず。



⑤住居が撤去されてもその跡には、市からの自粛要請で、まだ再建できず。

※いずれも市役所の周辺です

朝、駅前にいます!

- ◎『区政報告』をお配りしています。
- ◎議会等の事情で変更する場合があります。
- ◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月・水 JR大井町駅前 火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前 金 京急立会川駅前
☆ 各 7:00-9:30 頃

☆次号は、スーパー堤防が破壊された宮古市田老地区と釜石市の視察報告です